

もくじ

指定ごみ袋の種類が増えます・・・・・・・・・・4ページ
「飯山らしい学校教育計画」を策定しました・・・・6
「小中学生とも議会」開催・・・・・・・・・・8～9
日本のふるさと体感の旅「歩みさいいやま」・・・・10
信州デザインেশョンキャンペーン・・・・・・・・11
新型インフルエンザ対策②・・・・・・・・・・12
今月のジョー 最終回・・・・・・・・・・15

第91回夏の高校野球長野県予選 飯山高校が初の4強！

7月11日に開幕した第91回全国高等学校野球選手権長野大会。飯山高校が、飯山の高校としては昭和60年の飯山北以来となるベスト4まで勝ち進む快挙を成し遂げました。



佐久長聖高校を破りベスト4を決め、喜びを爆発させた選手の皆さん(写真は飯山高校提供)

梓川、下諏訪向陽高校戦に勝利すると、4回戦ではシード校の上田高校にも勝利。準々決勝の優勝候補の佐久長聖戦では、初回に先制されるもすぐに逆転、好守で相手の反撃を許さず、大金星をあげました。



⑥野球部員、生徒、保護者による力強い応援。

7月25日の準決勝、松本第一高校戦には、飯山高校の生徒・保護者はもちろん24年ぶりの地元高校の快挙に大勢の市民が松本市野球場のスタンドで応援。敗戦という結果となりましたが、選手達はこれまでの練習で鍛えたはつらつとしたプレーを見せ、飯山市民にさわやかな感動と元気を与えてくれました。



④毎試合、粘り強い攻撃で勝ち進んだ飯山高校の攻撃。

開館予定は来年4月下旬 人形館の建設工事が始まりました

人形館の建築主体・電気設備・機械設備工事の入札を7月14日に行い、別記のとおり落札業者が決定しました。8月8日には建設予定地で安全祈願が行われ、来年春の開館に向け建設工事が始まりました。

今後、9月15日からは、開館半年前イベントとしてふるさと館で企画展を開催します。(詳細は本紙26ページ)

【施設施工業者】

- ◆建築主体工事 伊東建設(株)(木島)
- ◆電気設備工事 千曲電気設備(株)(飯山)
- ◆機械設備工事 (有)高澤(太田)

【施設概要】

- ◆条列名称 飯山市寺まち交流館(案)
- ◆愛称 高橋まゆみ人形館
- ◆所在地 大字飯山294-1番地1 寺まち公園内
- ◆構造・規模 木造・平屋建、延床面積約375㎡
- ◆施設の内容 交流室・展示室・創作室等
- ◆工期 平成21年7月から平成22年3月
- ◆開館予定 平成22年4月下旬

お問い合わせ
教育委員会 学習支援課(飯山市公民館内) ☎0263342



④8月8日に建設予定地で安全祈願が行われました。

申請の締め切りは10月6日(火) 定額給付金の申請はお済みですか

支給申請の締め切りは10月6日(火)(消印有効)です。期日を過ぎると受給できなくなりしますので、申請手続きがお済みでない方は、早めの申請をお願いします。

なお、定額給付金の申請書類が届いていない方、申請書類をなくしてしまった方、申請方法がわからない方等については、市役所定額給付金担当までお問い合わせください。

提出書類

- ◆郵送の場合
 - ・定額給付金申請書
 - ・申請者の身分証明書の写し
 - ・振込先口座の金融機関名、口座番号、口座名義人(フリガナ)が分かる通帳等の写し
- ◆窓口の場合
 - ・定額給付金申請書
 - ・申請者の身分証明書
 - ・振込先口座の金融機関名、口座番号、口座名義人(フリガナ)が分かる通帳等

印鑑

- ◆申請受付期限 10月6日(火)(当日消印有効)
 - ◆申請受付場所 (郵送によらない場合)
 - ◆市役所企画財政課窓口(3階32番力ウナター)
 - ◆各地区活性化センター
 - ◆給付方法 原則として申請・受給者(世帯主)名義の口座への振込みとなります。
- なお、振込による受給が困難な方には、市役所窓口で現金給付を行います。

振り込め詐欺等に ご注意ください

定額給付金の給付を装った郵便・電話など、振り込め詐欺や、個人情報聞き出しが発生しています。十分ご注意ください。

お問い合わせ

市役所定額給付金担当
(企画財政課企画調整係)
☎0263111 内線3092

市長の

悠久のふるさとづくり ⑬

飯山市長 石田正人



紫色の大応援団がなびく松本市野球場の応援席。言葉が足りないかもしれないませんが、よくそこまで勝ち進んできた、と心から感じていました。

春の北信越大会で優勝し、県下ナンバー1ともいわれた佐久長聖高校などシード校の強豪を次々と撃破し、この夏の高校野球長野県大会で、公立校では唯一のベスト4へ勝ち進んだ飯山高校。その偉業には賛辞の言葉さえ見つけられません。ベスト4を決めた瞬間、私は夢ではないかと思っただけです。

高校統合で飯山の高校は3校が2校となり、5年後には1校になります。そのスタートとなる今大会での飯山高校の活躍は、その教育に対する期待を私たち市民に現実と感じさせてくれるものでした。将来、この飯山を背負う子供たちがこんな素晴らしい活躍で地域に元気を与えてくれたことに本当に感動し、夜、布団に入っても自然と嬉し涙が流れました。少子高齢化など、いろいろ課題もありますが、こんなにも頼もしい地域の後継者が育っているのです。

他の学校と違い、一年の3分の1は雪に覆われグラウンドでの練習はできません。しかし、雪の下でも春の訪れに備え力を蓄える草花のように、この地域の子供たちは条件が悪くともできる事にしっかり取り組み、基礎技術を育んできたことを強く感じることができました。

相手校は私立で様々な地域から選手が集まっていますが、公立の飯山高校の選手たちは、この地域で生まれ育った皆さんです。応援席には市民の皆さんも大勢駆けつけ、私も皆さんと一緒に、地域の宝ともいえる選手たちに思いきりエールを送りました。